

CSR ガイドライン

2022-1-1 ver.



CSR 宣言書 ~ as Sustainable Mission

グローバルなビジネスパートナーとして 最適なソリューションを
自由な発想とノウハウを融合させる【和】に基づき 未来社会へ提供すべく

ナカシマは【持続可能な事業・社会貢献】を追及しています。

求められる社会的責任を果たすべく グローバルなガイドラインを尊重し
社内基盤の充実を図りながら 持続的発展を成し得るゴールへ向けて
有効な PDCA 推進をマネジメントし続けることを ここに宣言します。

Sustainable CSR 方針 : 和 の 追 求

Activate CSR 指針 : 語りあい 認めあおう

" Open your heart - for Sustainable Harmony! "

推進へのガイドライン ~ for CSR 宣言

- 利害関係者が求める「CSR ガイドライン」等への準拠を果たす活動を展開する
- グローバル水準をビジョン目標に据え「持続可能な施策」を計画的に推進する
- 統合マネジメントシステム運用を通じて「活動の適切性」を定期的に検証する
- 結果の分析評価を通じて「継続的な改善」を推進、目標への歩みを確実にする



当社が応援する 地域団体チーム・社会貢献事業

Quality & Efficiency
Nakashima

ナカシマができること

株式会社ナカシマは、お客様のビジネスパートナーとして最善のソリューションをご提供いたします。

What can Nakashima do for you?
Nakashima provides optimal solutions to our customers as a reliable business partner.

1

設計 Design



新製品対応設備の計画から納品後不具合の対応を行います。仕様書に基づき、構想図・詳細図、詳細組立図、回路図、部品図などを作成します。

Working from designing equipment for new products to investigating and troubleshooting after delivery, based on specifications, our creation covers: conception drawings, detailed assembly drawings, circuit diagrams, parts drawing, and more.

2

部品加工 Processing



素材手配から部品完成までを行います。図面の内容に従い、工作機械などで加工をし、工程毎に寸法チェックを実施します。

Working from preparing materials to completing parts, in accordance with the design drawings, we process with machine tools and check measurements during each process.

3

組付け Assembling



組付け全般及び設備納入から改善までを行います。部品などをチェックし、ユニット単位で塗装、組付け、配管、センサー調整、電装検査を取り付けます。

Working from assembly of the equipment and delivery to improvements, we check the parts, paint under assemble, wire, adjust sensors, and attach electrical equipment to each unit.

4

電気工事 ソフト Construction/Soft



電気設計、配線、運転調整及び設備納入から改善までを行います。ハードソフトの電気設計・制御盤製作、配線工事、機器の立ち上げ、各動作確認などを行います。

Working from electrical design, wiring, operation adjustment and delivery to improving equipment, we conduct electrical design of both hardware and software, control panel production, wiring work, equipment start up, and check each operation.

Possible We Can

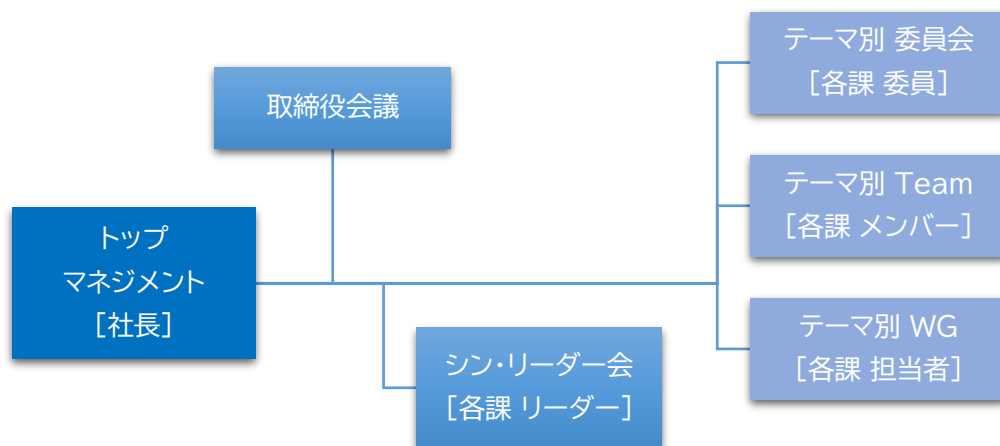
株式会社ナカシマは 豊かで人間的な労働環境の育成をバックアップする『自動機械の企画製造』を通じて、グローバルに持続的な社会形成へ貢献し、地域社会との調和を図りながら「希望に満ちた未来への道づくり」を進めていきます。

0 はじめに

- ・本書は、利害関係者から要求される CSR やサステナビリティ等のガイドラインを順守すると共に当社の供給者にも協力を依頼するために 作成しています。
- ・基準文書として、顧客の要求文書、関連の法令規制、ISO9001・14001 規格、当社の各種規定文書等を引用し、これらを順守した企業活動を実践すべく 統合マネジメントシステムを運用します。

2022年1月1日
株式会社ナカシマ 代表取締役
中島 基木









1 CSR ガバナンス体制



- ・経営層（トップ・マネジメント、取締役会議）＋ 管理層（シン・リーダー会）が、ガバナンスの中核を担います。
- ・委員会、Team、WG は、状況目的に即し必要に応じて設立、ガバナンスを支援します。
- ・体制は年度ごとに見直し、統合マネジメントシステムへ 反映します（プロセス適応図・組織図）。

2 SDGs 対応ビジョン

- ・当社の事業ビジョンに関連し「優先的に取り組む SDGs テーマ」との関連を示します。

	テーマ目標	当事業が展開する「未来ビジョン」イメージ
	すべての人に健康と福祉を	当社製品群は、安全で豊かな働き方への取り組みをインフラ面から支えます
	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	当社製品群は、省エネでクリーンな職場環境の創成をインフラ面から支えます
	働きがいも 経済成長	当社製品群は、安全で豊かな人材雇用の持続的発展をインフラ面から支えます
	産業と技術革新の 基盤をつくろう	事業の社会的価値を認識し、次世代を支える高次元なモノづくりを展開します
	つくる責任 つかう責任	事業の社会的責任を認識し、次世代を支える循環型モノづくりを推進します
	気候変動に具体的な対策を	事業の環境的負荷を認識し、次世代を支える省エネ型モノづくりを推進します
	平和と公正をすべての人に	分け隔て無い労働環境の実現を目指し、誰もが働きやすい社会づくりを支えます
	パートナーシップで 目標を達成しよう	CSR 宣言に即す事業活動を利害関係者と共に進め、達成への歩みを確実にします

3 CSR 推進 取り組み方法 ～ 要求水準を満たす詳細管理策の設定

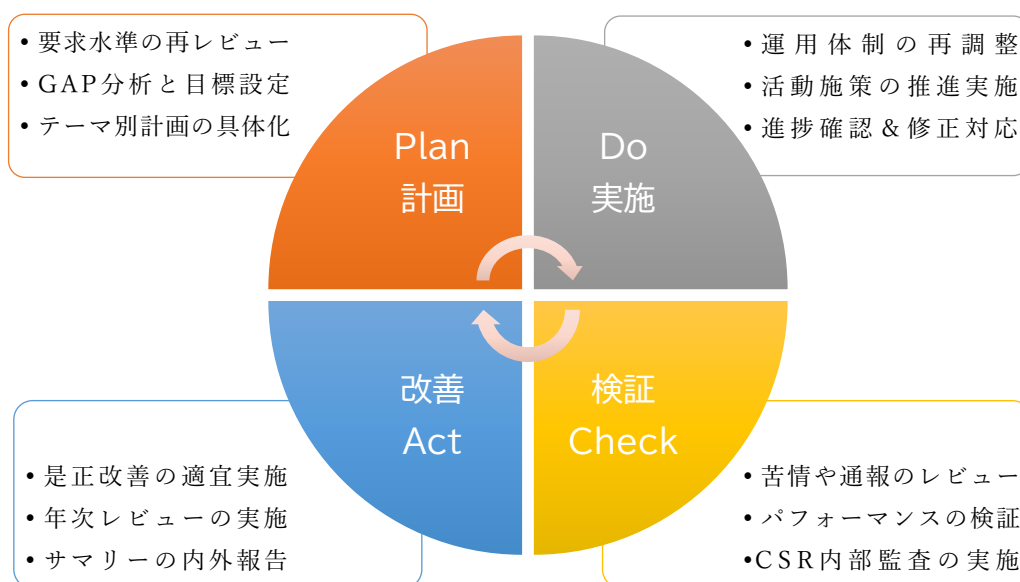
- ・当社の事業に「著しい CSR 影響」を及ぼす特定された利害関係者からの要求文書（例：サステナビリティ調達基準、CSR 調査票、他）を「当社ガイドラインとして引用」し、順守します。
- ・一致対応（IDT）する詳細管理策は、CSR 推進を通じて必要レベルまで明確化します。

- ※ 独自ガイドラインによる重複管理をせず「利害関係者の外部文書を改変なく基準に引用」し、実践的に使用する。
- ※ 引用においては「IDT＝一致している（ISO/IEC Guide 21-1）」との同等性を考慮に入れる。
- ※ 下位に位置する内部規定類は「文書化しないと逸脱するリスクが高い」場合に、その作成を推奨する。

4 CSR 統制 マネジメント ～ 仕組み作り：PDCA・情報管理（通報/発信/受信）・継続的改善

- ・規定の「マネジメント・モデル」に即す CSR 統制を推進し、公平性と客観性を保ちます。
- ・順守活動は、統合マネジメントシステムを通じて PDCA 管理を実施、継続的改善を実践します。
- ・取り組みの第三者評価として、ISO9001、14001 等の認証制度を 援用します。

- ※ 他規格の管理プロセスと連携させる； 内外状況、責任、リスク、方針目標、資源、規制要求、分析評価、改善
- ※ 通報スキームには、可能な限り「外部専門家：弁護士、社労士、顧問」を活用し、公平性を担保する。
- ※ CSR レポート等の報告文書は、活動と体制の充足が図られた時期に、公開を前提に企画し制作する。



CSR マネジメント・PDCA 管理モデル（基本イメージ）

To be continued - for your Sustainable Development Goals!